河川水辺の国勢調査改善検討委員会の検討フロー

1.河川水辺の国勢調査等の課題整理

第1回 委員会

H23.1.21

| ⊓Z3.1.

(1) 現行の水国調査等の実態把握

水国の概要 類似の環境調査 各調査間の比較

(2) 水辺の国勢調査等の課題整理

·コスト面 ·連携面(他省庁·NPO等)

·河川管理面 ·一般利用面

水国の役割を整理 (位置づけと枠組)

今後の必要作業 の整理

第2回 委員会

H23.2.22

2.調査見直し方針・有効活用方策の検討(1)

(1) 河川管理者等のニーズ·課題 河川管理者のユーザーアンケート 結果

研究者・民間会社のアンケート結果

(2) 他調査等との連携調査手法 検討(役割分担の検討) 水国以外の河川環境調査 他省庁、NPO等の環境調査

見直し方針の たたき台

2 つの視点 ・他調査との連携 ・利活用 (3) 調査見直し方針検討(たたき台) 水国調査コスト縮減方策 他調査・NPO等との連携方策 水国データ有効活用方策

第1回委員会の 検討課題

第3回 委員会

H23.3.29

3.調査見直し方針・有効活用方策の検討(2)

(1)調査見直し方針検討(案)

(2) マニュアル・システム等を 改訂しないまたは軽微な変 更で実施可能な調査見直し(短期対応メニュー)

NPO等との連携の推進 (市民等による調査) (3) マニュアル・システム等に反映すべき調査見直し(中期対応メニュー)マニュアル改訂:方法・地区・回数システム改善(他省庁調査とのデータ共有、WEB-GIS)

(4) 水国データの有効活用 効率的なデータ整理・とりまとめ方式 利用者のニーズにあった効果的なデータ提供 具体の調査 見直し方針・ 有効活用方策

次年度以降、引き続き審議